

豊かな狛江をつくる市民の会通信	豊かな狛江をつくる市民の会 狛江市東和泉 1-1-18 いづみ荘 103 号室 新日本婦人の会狛江支部気付 連絡先：080-5084-1821（前土肥） 郵便振替口座番号 00140-3-727253
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; display: inline-block;"> <h1 style="margin: 0;">豊かな狛江</h1> </div>	

第 2 8 4 号（2024 年 3 月号） / 2024 年 3 月 1 日発行

給食無償化、補聴器補助、医療費助成の拡充へ

開会中の市議会第 1 回定例会

2 月中旬に発表された狛江市 24 年度予算案に4月からの給食費無料化や補聴器購入費補助が盛り込まれ、小中学校の給食費は通年で無料化が実現する見通しとなりました。

消極的だった市も

給食費無償化について狛江市は、「現状では困難」（18 年3月）、「施策全体の中で慎重に検討・判断する」「狛江市独自で国や都へ要望する考えはない」（22 年9月）、“市長会や教育長会でも優先的に要望する課題ではない、（22 年 12 月）と消極的でした。また狛江市議会も、23 年3月、こまえ社会保障推進協議会（社保協）が提出した「小中学校給食費の無償化を求める」陳情を否決し、今年 2 月の陳情は総務文教委員会で自民・公明などの主張により継続審議となりました。

要望高まる中で

しかし、東京 23 区で広がり市民要望が高まるなか、狛江市も 23 年4月から第3子以降の無料化を実施しました。

23 年7月の東京都市長会議では「学校給食費無償化へ向けた補助制度の創設」が東京都への 24 年度予算要望に盛り込まれます。そして東京都が2023年 12 月に、自治体の給食費の負担軽減に対して「二分の一を補助」することを打ち出しました。こうしたもとで国の予算を活用し、3学期の給食費無償化が実現したのです（一部2月号でお知らせ済）。

4月以降も無料に

そして、2 月中旬に発表された新年度予算案に、4月からも保護者負担なしとすることが盛り込まれました。

必要な費用は約2億5千万円です（予算上は歳入減として計上）。その半額が東京都から補助されることを見込んでいます。

医療費と補聴器補助も

予算案では義務教育の医療費助成のすべての所得制限を撤廃と、18 歳以上の難聴者を対象に補聴器購入費助成（非課税世帯で上限 4 万円）も計上されています。

引き続き運動と世論を高め

豊かな会も参加するこまえ社保協は、保健所復活、公契約条例制定、国民健康保険税や介護保険料の値上げを中止すること、家賃補助制度創設などを要望しています。

市民がくらしやすいまちづくりをめざして、引き続きの運動と市に働きかけ続けましょう。

図書館はバラバラでいいの？

住民投票条例制定請求署名 3月9日まで

「市の計画どおり、分割・移転」か「分割せず、現在地で拡充」か

図書館は、知識の泉、まちの文化の発信地としても期待され、年間10万人が利用する公共施設ですが、「このまま分割・移転でいいのか、市民が直接意思表示をする場を作りたいと」中央図書館のあり方を市民が住民投票で選ぼうと、昨年末に結成された「こまえ図書館住民投票の会」（以下、「住民投票の会」）が、所定の手続きを経て2月9日（金）から署名活動を精力的に取り組んでいます。

市の方針に賛成の人も

条例制定署名は市の方針に反対する取り組みではなく、市民の声を市政運営に反映させようという取り組みです。市の計画に賛成の人も反対の人も、まだよくわからないという人も含めて、いま一度しっかり意見を出し合い市民の意見で図書館のあり方を決めようという取り組みで、新しい担い手が次々と広がっています。

ポスターが街のあちこちに貼りだされ、自転車にミニポスターをつける人やチラシを置く飲食店も増えています。

駅前などでの署名活動では、「気になっていた。署名できる場所があってよかった」と署名していく人や、説明会に飛び込み参加し、署名集めの担い手（受任者）になる人も生まれています。

ホームページ <http://komae-shimin.tokyo/choice/> も是非ご覧ください。



寄稿 図書館住民投票を成功させましょう

2月9日から、署名のお願いに歩いている。「もう、決まっちゃったんじゃないの」という人もいるが、住民投票のことを話すと、「それなら」と署名に協力してくれる人もいる。「分割しないで、現在地で拡充して欲しいです」、「市はいったい何を考えているんでしょうね」、「今度の市長選で市長を変えなきゃだめですね」などの声を聞いた。

署名をお願いする場合はインターフォンで長々と説明せず、とにかくドアを開けてもら

和泉本町1丁目 須貝光典
うこと。チラシを監視カメラにかざして、「この件で署名のお願いに来ました」というのが最も効率がいいようだ。署名開始日からの約2週間で、留守や再訪問したものを入れて、約300戸を訪問して、110筆を超えた。「もうやりました」の声も増えてきた。最初の目標は50筆だったが、ここまで来たので、140筆(有権者の2%の1,400人の1割)を再目標にした。

(編集部注：2月23日に超過されました)

今でも不十分なのに なぜ分割？

住民投票署名活動交流会

署名期限の3月9日まで残り2週間となった2月25日(日)、「人と本が出合う大切な場所『図書館』についてみんなで語りあいましょう」と署名活動交流会を開き36人が参加しました。

事務局から集約された署名が条例制定請求に必要な1,400人分を超えたが、市民の声を届けるためにもっともっと広げる必要があること、署名提出から条例制定までの流れが報告されました。



け、署名集めの経験を出し合いました。

本を子ども向けおとな向けに分けられるのか

市長は計画の説明会に出てこない、「決まったからこれで」は許せない、「新図書館予定地の近くに住んでいるが、駐車場がなく路上駐車を心配している」といわれた、読み聞かせボランティア仲間も初耳だった、マンションを軒並み訪問している、知人10人以上に受任者をお願いしたなど17人が発言しました。また疑問も出されましたが、「市民に宣伝カーで知らせでは」と提案も出されました。(今後の日程は6頁の3月予定ご覧ください)

相手が諦めるまで

住民投票署名の呼びかけ人でもある国際ジャーナリストで市内在住の伊藤千尋さんが、自らの図書館活用法と「図書館は人間が人間であるために重要」と力説。住民投票を実現し、原発誘致をやめさせた新潟県巻町と石川県珠洲市の運動を紹介して、相手が諦めるまで運動を続けようと訴えました。

呼びかけ人や会が配布したチラシを読んで参加した人たちも含めて、署名活動に加わったきっか

市議会を傍聴しましょう 第1回定例会(予算議会) 会期は3月25日(月)まで

3月に入ってから日程と豊かな会が推薦する議員の一般質問は以下の通りです。本会議・一般質問・予算特別委員会インターネットでライブ中継されますので、自宅からの傍聴も可能です。

日時	開会	開催場所	内容
3月1日(金)	午前9時	議場	一般質問(最後に西村あつ子議員)
3月4日(月)			一般質問(1番目から荒木てつ議員、岡村しん議員、宮坂良子議員)
3月6日(水)		第二委員会室	総務文教常任委員会
3月7日(木)			社会常任委員会
3月8日(金)			建設環境常任委員会
3月13日(水) ~15日(金)		議場	予算特別委員会
3月25日(月)			本会議(最終日)

今年は中学校教科書が採択(選定)されます

2025年度から市内中学校で採用される教科書は、候補となる各社教科書が市民センターなどで「展示」されたのち、8月の教育委員会で「採択」される予定です。

子どもと教科書狛江の会(世話人・和田哲子さん)は、よりよい採択がされるよう市教育委員会あてに2月末、要望書を提出しました。

要望事項は

1. 「狛江市立小学校及び中学校教科書採択に関する実施要綱」の第3条2第4条3第7条2にある「…教科書を比較した表現

は避け…」という文言を省いて、各教科書の違いが分かりやすい資料が作れるようにすること。

2. 教科書採択においては2023年11月の教育委員会において提案され承認された「教育委員会協議会」を適用せず、従来どおり公開の教育委員会で審議をおこなうこと」です。

自分たちの子や孫がどんな教科書で学ぶのに関心をもち、教科書展示で内容を閲覧しましょう。

6月20日告示、7月7日投開票 東京都知事選挙

市民と野党が協力して、党派を超え小異を捨て大同に

4年前「都民と決める、都民と進める」と公約した小池知事は、自民党との一体化を進め、オリンピック選手村「整備」や神宮外苑再開発に象徴されるように「大企業ファースト」の姿勢で、都民の生活や願いに背を向けています。

6月20日(金)告示、7月7日(日)投開票される都知事選挙に、市民と野党の共闘候補を擁立し都政の転換をめざして第1回候補者選定委員会が2月8日開かれました。

委員会には宇都宮健児(2020年都知事選候補)、福山真劫(総がかり実行委員会)、浜矩子(都政転換呼びかけ人会議)、前川喜平(元文部科学省事務次官)、菱山南帆子(市民連合)の各氏が呼びかけ、宇

都宮氏は「前回都知事選の中で共闘が高まり、翌年の都議選、衆院選の野党の前進につながった。前橋市長選では野党共闘が自公候補に圧勝した。市民と野党が協力して強力な候補を押し立て、たたかう体制をつくろう」、前川氏は「都民、国民が求めるのは金権政治からの決別。過去の歴史の直視、平和と人権を大事にすること。党派を超え小異を捨てて大同につき、みんなが一つに推せる方を議論したい」とあいさつしました。

「革新都政をつくる会」など市民団体と政党から立憲民主党、日本共産党、社民党、生活者ネット、緑の党、新社会党の代表が出席し活発な意見を交わしました。

3月の市民運動などの予定

※今月、市民運動団体などが予定している各種会議やイベントなど、日程を掲載するコーナーです。編集部が把握する情報には漏れがあると思いますので、ぜひあなたの情報をお寄せください。

※本紙に折り込んでほしいピラなどがありましたら、300部用意してください。会報製本・仕分け作業日前日が締め切りです。折り込み希望の方は、可能な限り、会報の製本・仕分け作業をお手伝いください。

日 時	会場など	内 容	問い合わせ先など
1日(金) 12時～13時	市役所前	住民投票署名	こまえ図書館住民投票の会
2日(土) ～3日(日)	中央公民館 2階ロビー	中央公民館のつどい 「ちょっと待って図書館移転 連絡会こまえ」、「PFAS汚染を 明らかにする狛江の会」展示	展示の前で10時～16時の間、 住民投票署名簿 を受け取りま す。
3日(日) 14時～15時	狛江駅前広場	Silent Standing	《平和憲法を広める狛江連絡 会》《こまえ九条の会》
4日(月) 18時～19時	狛江駅前	住民投票署名	こまえ図書館住民投票の会
9日(土)		住民投票署名期間の期限です	こまえ図書館住民投票の会
9日(土) 14時～15時	狛江駅前	住民投票署名	こまえ図書館住民投票の会
9日(土) 15時～16時	狛江駅前	9の日行動 ＝駅前署名・宣伝行動	戦争なんてイヤだ！狛江市民 実行委員会
21日(木) 14時～16時	中央公民館 料理実習室	《平和憲法を広める狛江連絡 会》《こまえ九条の会》 意見交換会	新しい方の参加大歓迎です。
22日(金) 10時～12時	東京土建狛江 支部会館	こまえ社保協事務局・役員会	各加盟団体の皆さんは、ご出 席ください。
25日(月) 14時～16時頃	みんなの広場	豊かな会拡大世話人会	世話人以外の方の参加歓迎で す。
26日(火) 9時30分 ～11時頃	みんなの広場	豊かな会会報『豊かな狛江』 4月号の製本・仕分け作業	
27日(水) 17時30分～18 時30分	狛江駅前	《消費税をなくす狛江の会》 の署名行動	民主商工会や東京土建狛江支 部などが中心。第4水曜日。

3月は「戦争なんてイヤだ！狛江市民実行委員会」相談会はありません。

九の日行動 毎月やってます



2月9日(金)、粕江駅北口広場は工事中でしたが12人が参加。通行や工事の妨げにならないよう注意しながら、3人が交代で「平和、いのち、くらしを壊し、市民に負担を強いる軍拡、増税に反対する請願署名」を呼びかけました。

粕江の自然



ほぼ年間を通して多摩川にくるコサギです（白さぎの一種）。コサギは外見では雌雄が区別しにくいので、写真は夫婦かどうかわかりませんが、多摩川は冬でも野鳥がよく来るすばらしい川です。

(岩戸南 高橋廉)